

記入例

（宛先）小松市長

提出日を記入してください
（和暦、西暦は問いません）

令和5年 4月 3日

申請者 住所

小松市△△町××番地

（フリガナ）

コマツ タロウ

氏名

小松 太郎



電話

080-××××-××××

（申請者が自書した場合は押印不要）

空き家有効活用家賃補助金交付申請書

空き家有効活用家賃補助金の交付を受けたいので、空き家有効活用家賃補助金制度要綱第8条の規定により申請します。申請にあたり、奨励金交付に必要な税関係情報の記録、住民記録および他制度との併願申請等を市長が調査することに同意します。

申請回数 該当回数に○→		1回目	2回目	3回目
交付申請月 （12ヶ月分）	対象月	令和4年 4月分～ 令和5年 3月分		
	支払日	令和4年 3月 28日～ 令和5年 2月 27日		
交付申請額 （12ヶ月分）	家賃 65,000（円/月） × 1/2 =	32,500円		=①
	①か限度額5,000円/月のどちらか少ない方→	5,000円		=②
	② × 12ヶ月 =	60,000円		=補助申請額

※家賃の半額が5,000円に満たない場合は、実費の半額により補助金額を算定します。（1,000円未満は切り捨てになります）

添付書

※消えるペンの使用は一切不可です

※押印する際は、スタンプ印の使用は不可です

1. 交

※領収書、金融機関などの振込受付票、ATMからの振込明細書、通帳のコピー等。

※通帳のコピーを添付する際は、表紙のコピーも併せて提出してください。

2. 小松市完納証明書 [市税に滞納がないことの証明]

※住民票に記載のある18歳以上の世帯員全員が証明書提出の対象です。

3. 交付請求書と、通帳の表紙裏面のコピー

※交付請求書には住所、氏名、電話、口座情報のみ記入してください。

記入例

（宛先）小松市長

※記入しない

申請者 住所 小松市△△町××番地

氏名 小松 太郎 小松 印

電話 080-××××-××××

何度目の申請か、記入してください

空き家有効活用家賃補助金交付請求書（2回目）

※記入しない 年 月 日 日付け小松市指令第 第 号で確定通知のあった空き家有効活用家賃補助金について、空き家有効活用家賃補助金交付要綱第8条の規定により、下記の金額を請求

※消えるペンの使用は一切不可です

※押印する際は、スタンプ印の使用は不可です

※記入しない

請求額 金 円 円

		(銀行・信用金庫等)	(支店・出張所等)
口座	金融機関名	〇〇農協	〇〇支店
	預金種目	1. 普通	2. 当座 3. 貯蓄預金
振込先	口座番号	×××××××	
	口座名義（カナ）	コマツ タロウ	



- ※振込先は申請者名義のものに限ります。
- ※通帳に記載されているカナを明記してください
- ※通帳表紙の裏面見開きのコピーを添付してください。

記入例

提出日を記入してください
(和暦、西暦は問いません)

令和5年 9月 15日

(宛先) 小松市長

申請者 住所 小松市△△町××番地
(フリガナ) コマツ タロウ
 氏名 小松 太郎 小松 印
 電話 080-××××-××××
(申請者が自書した場合は押印不要)

認定通知書の右上に記載された日付を記入してください



空き家有効活用家賃補助金 変更・中止 届出書

令和3年 4月 20日付けで認定を受けた事項について変更が生じたので、空き家有効活用家賃補助金交付要綱第10条の規定により、必要な関連書類を添えて届出します。

※変更もしくは中止にをして、下表に変更内容等を記入してください。

- 変更 (申請内容等の一部が変更された)
- 中止 (申請内容等の全てが取りやめになった)

賃貸住宅詳細	空き家バンク登録番号	***			
	賃貸住宅管理者	〇〇不動産			
	契約日	令和3年 3月 15日	家賃	65,000	円/月
	契約期間	令和3年 4月 ~ 令和6年 3月			

変更・中止理由

県外への転勤により、退去することになった。

※消えるペンの使用は一切不可です
 ※押印する際は、スタンプ印の使用は不可です

添付書類
1. 空